

令和8年度「全国学力・学習状況調査」大阪市立大空小学校の結果

～分析から見えてきた成果・課題と今後の取組について～

区 名	住吉区
学 校 名	大阪市立大空小学校
学 校 長 名	清水 高志

文部科学省による「全国学力・学習状況調査」について、令和8年4月に、6年生を対象として、「教科（国語・算数）に関する調査」と「児童質問調査」を実施いたしました。

大阪市教育局では、保護者や地域の皆様等に説明責任を果たすとともに、より一層教育に関心をお持ちいただき、教育活動にご協力いただくため、各学校が調査結果や調査結果から明らかになった現状等について公表するものとしています。

本校でも、調査結果の分析を行い、これまでの成果や今後取り組むべき課題について明らかにしてまいりましたので、本市教育局の方針に則り公表いたします。

なお、本調査により測定できるのは、学力の特定の一部であり、学校における教育活動の一側面に過ぎません。

1 調査の目的

義務教育の機会均等とその水準の維持向上の観点から、全国的な児童生徒の学力や学習状況を把握・分析し、教育施策の成果と課題を検証し、その改善を図るとともに、学校における児童生徒への教育指導の充実や学習状況の改善等に役立てる。さらに、そのような取組を通じて、教育に関する継続的な検証改善サイクルを確立する。

2 調査内容

(1) 教科に関する調査

- ・ 国語
- ・ 算数

(2) 質問調査

- ・ 児童に対する調査
- ・ 学校に対する調査

3 調査の対象

- ・ 国・公・私立学校の小学校第6学年の原則として全児童
- ・ 大阪市立大空小学校では、第6学年 41名

令和8年度「全国学力・学習状況調査」大阪市立大空小学校の結果概要

国語科の平均正答率は大阪市より10ポイント、全国より11.9ポイント下回った。また、平均無回答率においては、大阪市より3.2ポイント、全国より2.6ポイント高い結果となった。算数科の平均正答率は大阪市より6ポイント、全国より6.4ポイント下回った。また平均無回答率は、大阪市より0.7ポイント、全国より0.3ポイント高い結果となった。各教科の平均正答率における対全国比は、国語科で0.94(R7)から0.80(R8)、算数科では、0.95(R7)から0.89(R8)と低下している。特に国語における平均正答率が低く、中でも「言葉の特徴(-15.6ポイント)」や「読む(-15.9ポイント)」の領域の正答率が15ポイント以上下回っていることから、語彙力や読む力に課題が見られる。

分析から見えてきた成果・課題

教科に関する調査より

【国語】

全国平均正答率との差が「書く」領域で12.8ポイント、「話す聞く」領域で12.1ポイント、「読む」領域は15.9ポイントと下回る結果となった。「言葉の特徴」領域で15.6ポイント下回る結果となり、令和7年度から朝の学習の時間の確保、「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた研究授業の充実と授業改善、ICTの活用促進等の取組の強化改善を行ってきた結果、基礎基本の定着の効果が出だしている。基礎基本の定着にむけさらに取組を進めていく必要がある。

【算数】

「数と計算」領域で全国平均正答率との差が5.3ポイント、「図形」領域で3.2ポイント、「測定」の領域で4.8ポイント、「変化と関係」領域で7.1ポイント、「データの活用」領域で4.6ポイントと全ての領域で下回る結果となった。基礎基本の定着が喫緊の課題であり、「ティーチングエンパワメント事業」を活用した、スクールアドバイザーによる効果検証や授業改善に向けた校内研修の実施、「ブロック化による学校支援事業」を活用した国・算（数）学びサポーターや学びサポーターによる授業支援及び放課後学習の運営等に注力する必要がある。

質問調査より

- ・「自分にはよいところがあると思いますか」の項目において、肯定的に回答した割合は、全国平均比で2.2ポイント下回り、市平均比では2.6ポイント下回っている。
 - ・「いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思いますか」の項目において肯定的な回答をした割合は94.4ポイントで、全国平均比で1.8ポイント、大阪市平均比で1.4ポイント下回っている。
 - ・「人の役に立つ人間になりたいと思いますか」の項目において、肯定的に回答した割合は94.4ポイントで、全国平均比で1.4ポイント、大阪市平均比で1.2ポイント下回る結果となった。
 - ・「授業で学んだことを、次の学習や実生活に結びつけて考えたり、生かしたりすることができると思いますか」の項目において、肯定的に回答した割合は88.9ポイントで、全国平均の79.8ポイントと大阪市平均の80.8ポイントを上回った。
 - ・「総合的な学習の時間では、PC・タブレットなどのICT機器を使って、うまく情報を集めたり、整理したり、発表したりできていますか。」の項目において、肯定的に回答した割合は77.7ポイントで、全国平均の79.7ポイントは下回ったが、大阪市平均の72.9ポイントは上回る結果となった。
- 引き続き「ICTの効果的な活用に向けた研究授業の充実と授業改善」、「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けて取り組んでいく。

今後の取組（アクションプラン）

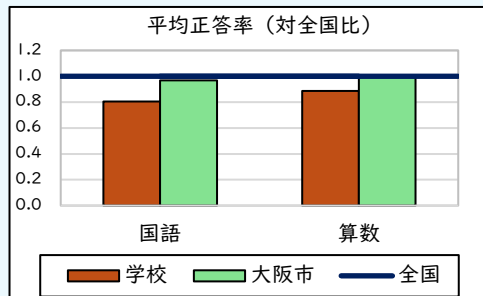
国語科・算数科ともに平均正答率が全国や大阪市の平均比を下回った。この現状を踏まえ、教育課程を見直し、学力向上、校内研究・研修体制の充実、キャリア教育の充実について以下の通り、重点的に取組をさらに進めていく。

- ①「ブロック化による学校支援事業」を活用し、2・3年生を対象とした国・算（数）学びサポーターによる児童へのきめ細やかな支援と若手教員の育成、放課後学習の充実に取り組む。
- ②「ティーチングエンパワメント事業」を活用し、スクールアドバイザーによる効果検証や授業改善に向けた校内研修を継続して実施し、教員の授業力向上に繋げる。
- ③OENと協働した探究学習、地域人材を活用した出前授業（オープン講座）を通して、多様な職業や生き方に触れる機会を充実させ、社会とのつながりを実感させながら主体的に学び自らの将来を考える力を育成する。
- ④タ会（児童理解会議）や職員会議において、支援や配慮が必要な児童等の児童理解を深め、課題解決の方策について共通理解を図る。

令和8年度 全国学力・学習状況調査 教科に関する調査結果の概要

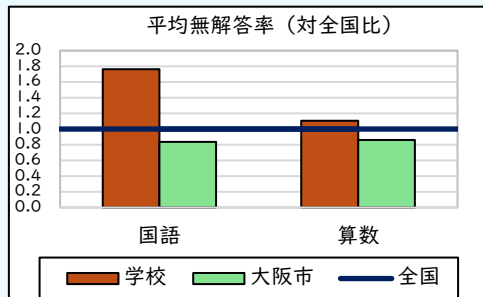
平均正答率（％）

	国語	算数
学校	49	50
大阪市	59	56
全国	60.9	56.4



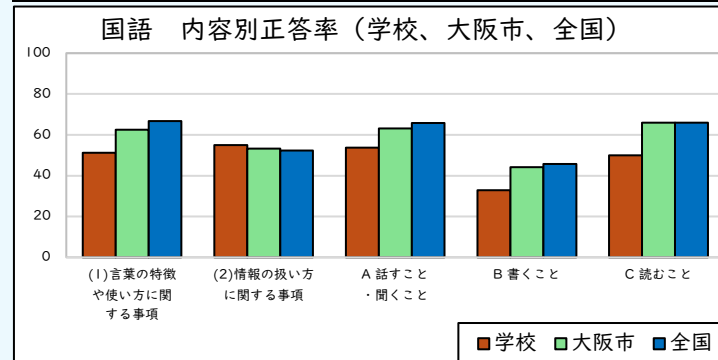
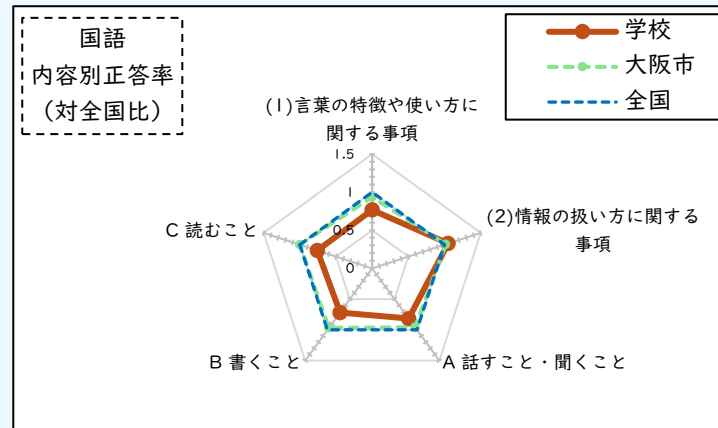
平均無解答率（％）

	国語	算数
学校	6.0	3.5
大阪市	2.8	2.8
全国	3.4	3.2



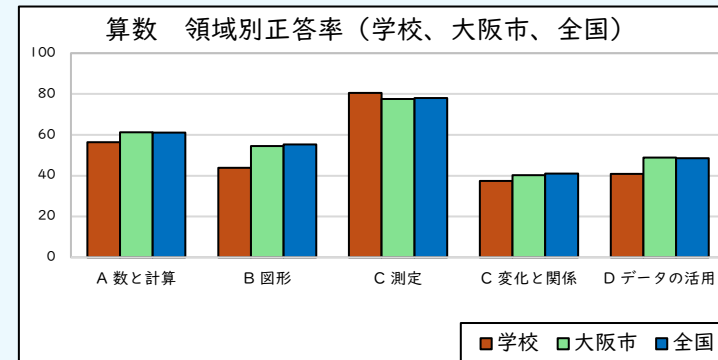
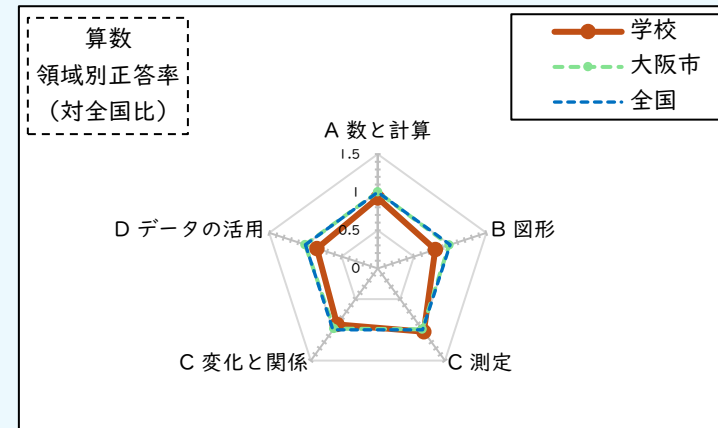
【国語】内容別正答率

学習指導要領の内容	対象問題数（問）	平均正答率（％）		
		学校	大阪市	全国
(1)言葉の特徴や使い方に 関する事項	4	51.2	62.5	66.8
(2)情報の扱い方に 関する事項	2	54.9	53.2	52.3
(3)我が国の言語文化 に関する事項	0	-	-	-
A 話すこと・聞くこと	3	53.7	63.1	65.8
B 書くこと	2	32.9	44.2	45.7
C 読むこと	2	50.0	66.0	65.9



【算数】領域別正答率

学習指導要領の 領域	対象問題数 （問）	平均正答率（％）		
		学校	大阪市	全国
A 数と計算	8	56.4	61.2	61.1
B 図形	4	43.9	54.5	55.3
C 測定	1	80.5	77.5	78.1
C 変化と関係	3	37.4	40.3	41.1
D データの活用	4	40.9	48.8	48.6



令和8年度 全国学力・学習状況調査 児童質問調査より

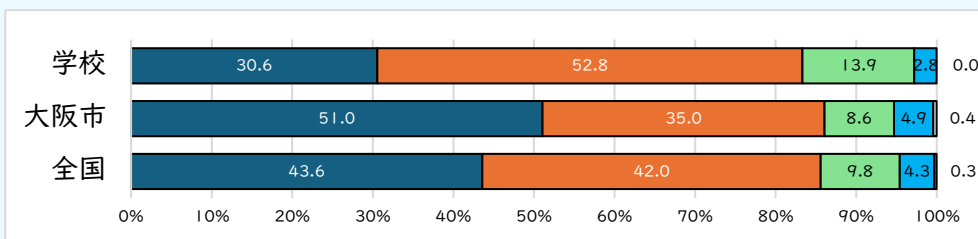
■ 1 ■ 2 ■ 3 ■ 4 ■ 5 ■ 6 ■ 7 □ その他・無回答

質問番号

質問事項

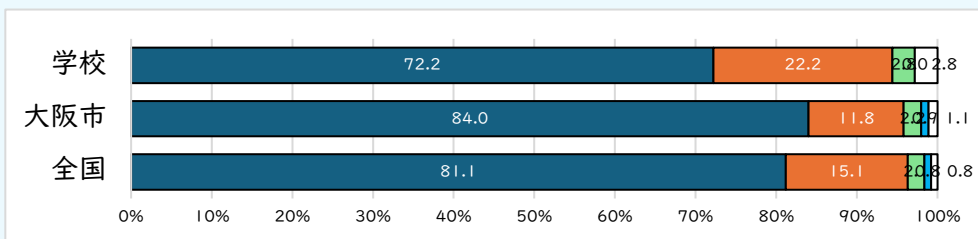
※集計値を四捨五入するため、横軸合計が100.0%にならない場合があります。

(8)	自分には、よいところがあると思いますか
-----	---------------------



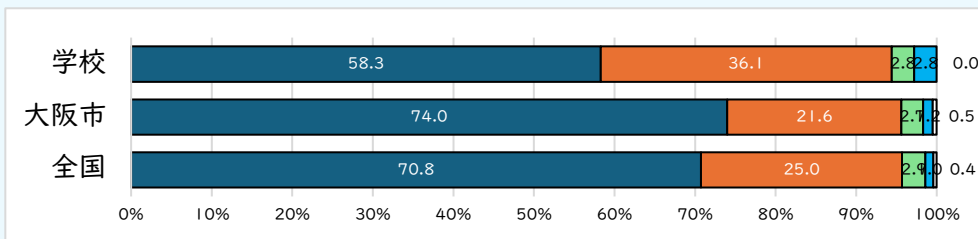
- 1 当てはまる
- 2 どちらかといえば、当てはまる
- 3 どちらかといえば、当てはまらない
- 4 当てはまらない

(12)	いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思いますか
------	------------------------------



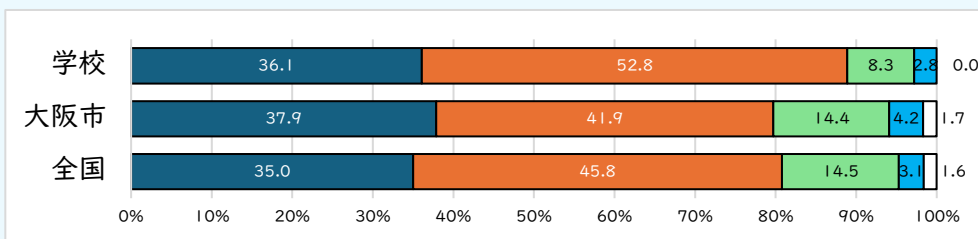
- 1 当てはまる
- 2 どちらかといえば、当てはまる
- 3 どちらかといえば、当てはまらない
- 4 当てはまらない

(14)	人の役に立つ人間になりたいと思いますか
------	---------------------



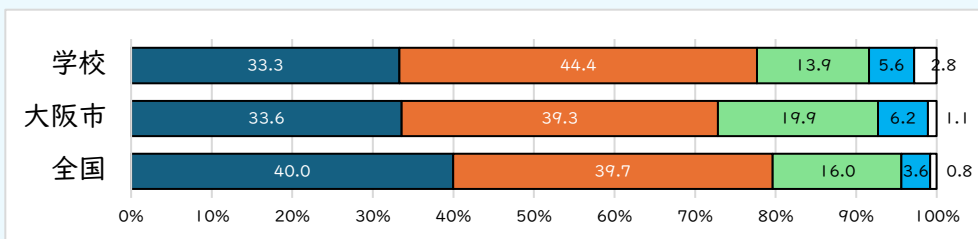
- 1 当てはまる
- 2 どちらかといえば、当てはまる
- 3 どちらかといえば、当てはまらない
- 4 当てはまらない

(44)	授業で学んだことを、次の学習や実生活に結びつけて考えたり、生かしたりすることができますか
------	--



- 1 当てはまる
- 2 どちらかといえば、当てはまる
- 3 どちらかといえば、当てはまらない
- 4 当てはまらない

(48)	総合的な学習の時間では、PC・タブレットなどのICT機器を使って、うまく情報を集めたり、整理したり、発表したりできていますか
------	--



- 1 当てはまる
- 2 どちらかといえば、当てはまる
- 3 どちらかといえば、当てはまらない
- 4 当てはまらない

令和8年度全国学力・学習状況調査 学校質問調査より

■ 1 ■ 2 ■ 3 ■ 4 ■ 5 ■ 6 ■ 7 □ その他・無回答

質問番号

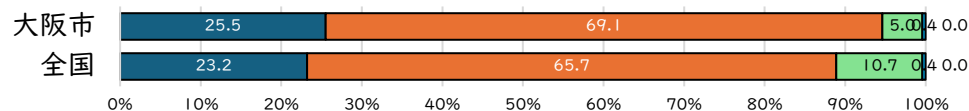
質問事項

※集計値を四捨五入するため、横軸合計が100.0%にならない場合があります。

(7)

調査対象学年の児童は、熱意をもって勉強していると思いますか

【学校の回答】 2 どちらかといえば、そう思う

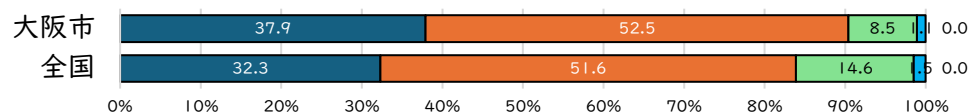


1 そう思う
2 どちらかといえば、そう思う
3 どちらかといえば、そう思わない
4 そう思わない

(8)

調査対象学年の児童は、授業中の私語が少なく、落ち着いていると思いますか

【学校の回答】 2 どちらかといえば、そう思う

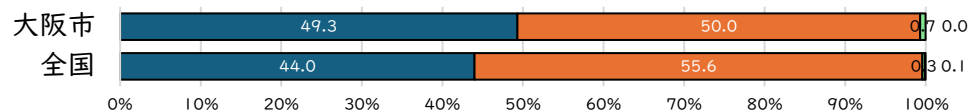


1 そう思う
2 どちらかといえば、そう思う
3 どちらかといえば、そう思わない
4 そう思わない

(16)

ICTを活用した校務の効率化（事務の軽減）の優良事例を十分に取り入れていますか

【学校の回答】 2 一部取り入れている

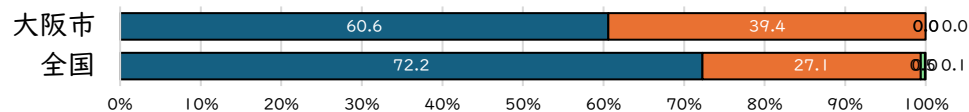


1 十分に取り入れている
2 一部取り入れている
3 全く取り入れていない

(21)

教職員が困っているとき、管理職と教職員との間で随時相談できるなど組織的に対応する体制を構築していますか

【学校の回答】 1 そう思う

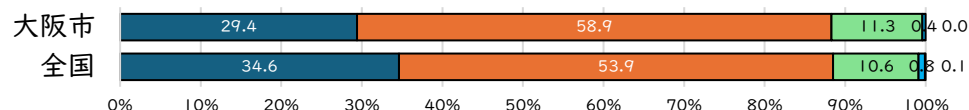


1 そう思う
2 どちらかといえば、そう思う
3 どちらかといえば、そう思わない
4 そう思わない

(59)

コンピュータなどのICT機器の活用に関して、学校内外において十分に必要なサポートが受けられていますか

【学校の回答】 1 そう思う



1 そう思う
2 どちらかといえば、そう思う
3 どちらかといえば、そう思わない
4 そう思わない